

川棚警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和4年7月28日(木) 13時30分～15時00分
場 所	川棚警察署4階講堂
出 席 者	<p>1 協議会 塚田会長 松尾委員 三坂委員 岸川委員 朝長委員</p> <p>2 警察署 山口署長 臼井副署長 大安刑事生活安全課長 松永交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「災害対策の強化」について ア 関係機関との連携を実施した。 イ 災害危険箇所の实地踏査及び各種訓練を実施した。</p> <p>(2) 「行政機関と連携強化」について ア 災害対策の連携強化を実施した。 イ 少年の非行防止、要保護及び不法投棄パトロールの連携強化を実施した。 ウ 交通事故防止対策の連携強化を実施した。</p> <p>2 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長から、諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「高齢者への効果的な広報活動の推進」について ア 交番、駐在所勤務員の巡回連絡を通じた広報活動を実施した。 イ 交番、駐在所が発行するミニ広報誌への掲載を実施した。 ウ ケーブルテレビによる広報を実施した。 エ 各種会合等におけるニセ電話詐欺被害防止講話を実施した。 オ 新型コロナワクチン接種会場におけるDVD広報を実施した。</p> <p>(2) 「障害者等への防犯指導、広報の推進」について コロナ禍などの影響により、関係者と調整することが出来なかった。</p> <p>(3) 「銀行、コンビニエンスストア等のATMでの振込対策や詐欺相談窓口への周知徹底」について ア ニセ電話詐欺被害防止旬間を実施した。 イ ニセ電話詐欺等の被害防止功労者に対する感謝状の贈呈を実施した。</p> <p>3 令和4年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 犯罪抑止対策の推進 ア 関係機関・団体と連携した活動 イ 現状に沿った広報活動の実施</p> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の推進</p> <p>(3) 各種イベントを活用した広報啓発活動の推進</p> <p>(4) 高齢者の交通事故防止対策の推進 ア 街頭活動 イ 安全教育の実施（運転免許証の自主返納制度の周知を含む。） ウ その他（広報啓発活動及び交通安全施設点検、交通事故防止対策の推進）</p> <p>(5) 災害対策の推進 ア 関係機関との連携 イ 防災講話及び広報活動の推進 ウ 災害情勢の広報 エ 災害危険箇所の实地踏査及び各種訓練の実施</p>

	<p>4 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 夏休み期間における少年非行、犯罪被害防止の推進 ア 街頭補導活動強化による少年非行、犯罪被害防止対策の推進 イ 広報啓発活動</p> <p>(2) 各種犯罪検挙活動の強化</p> <p>(3) 夏期における水難事故防止対策の推進 ア 事故の発生が懸念される場所の実態把握 イ パトロール活動の強化</p> <p>(4) 交通事故防止対策の推進 ア 街頭活動 イ 子供の事故防止対策 ウ 高齢者の交通事故防止対策 エ 広報啓発活動</p> <p>(5) 災害対策の推進</p> <p>5 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 地域住民を災害から守り、いち早く避難させる方法について</p> <p>(2) 協議会からの答申 塚田会長から協議会に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ア 住民との協力による高齢者などの早期避難 イ 防災訓練における警察官のオブザーバーとしての参加 ウ 災害避難場所における役場など関係機関との連携</p> <p>6 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問テーマ 身近な犯罪の被害を効果的に防止させるための方策について</p> <p>(2) 設定理由 住民が身近に感じる犯罪と言えるものは窃盗犯の「万引き、自転車盗、車上ねらい、空き巣ねらい」等ではないかと思われる。刑法犯の認知件数においても本年1月から6月末までの窃盗犯の認知件数を見ると、長崎県内では、多い順に「万引き、自転車盗、空き巣ねらい、車上ねらい」の順となっており、川棚警察署管内では、「万引き、車上ねらい、その他」の順になっている。これら、身近な犯罪の被害を効果的に防止することが、住民の安全・安心につながるものと思われるため。</p>
提出意見	<p>1 子供の安全対策について これから夏休みとなり、子供の活動範囲も広く活発となり、各種事故が懸念されるから、子供の安全対策を推進してもらいたい。</p> <p>2 水難事故防止対策について 一昨年、昨年と管内において水難死亡事故が1件ずつ発生していることから、水難事故防止対策を推進してもらいたい。</p>